

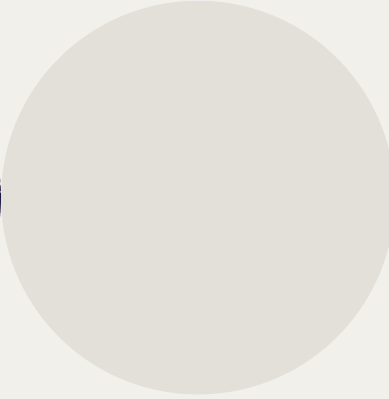
広島市立大学芸術学部 社会人講座

# 修了作品展

2018.1.30 tue - 2.4 sun

10:00 - 18:00 (最終日は17:00まで)

合人社ウエンディひと・まちプラザ北棟4階 ギャラリーA | 入場無料



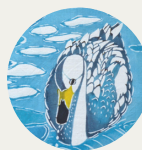
Hiroshima City University

## ● 社会人講座 受講生のことば



### 金工 藤本 歩奈美

企業より技術指導を頂くため、受講し始めた社会人講座も2年目となりました。広島伝統的銅細工の銅蝨の研究をしており、本年度は伝統的技法である薫しを習得し、また、溶接を用いた作品制作に取り組みました。



### 染織 浜井 洋子

型染めに集中した勉強をさせていただき3年目が終了しました。型彫りの終わった時、型染の糊を水洗して作品が見えて来た時など、今年も元気で型染めの勉強が出来てよかったと疲れも忘れる嬉しい1年でした。



### 染織 中森 詔子

ポリエチレン線の特徴をさぐりつつの制作で、線に藍染麻糸を撚りつけたオリジナル糸を作り、グラデーション効果で、「時の流れ」を表現しました。又音を感じれる作品作りにも努めました。先生方ありがとうございました。



### 版画 井上 伸子

4月、ラストライの思いで市大の扉をたたきました。板目木版のみ18年学び新たに自分の形作りを模索中です。新しい事を吸収出来る喜びは何歳になっても変わりません。今回学んだ「木口木版」は好きな作品の一つです。



### 版画 上本 寛子

シルクスクリーンを中心に取り組んでいます。日常から離れ、自分の思いをどう表現するか、作品に集中する時間はとても有意義で楽しい時間でした。見る人の気持ちに何か伝わると嬉しく思います。



### 版画 加藤 真理

銅の板に腐蝕で生まれる線一本一本が愛おしくもあり苦しくもあり、自身がまだまだ途上であることを痛感した受講2年目でしたが、心の底から版画は面白いと実感出来た1年でもありました。



### 版画 権代 正

社会人講座2年目です。銅版画で試してみたいことが色々みつかりましたが、作品制作に時間が掛かるのが悩みです。版画工房でみなさんと過ごす1日が、私にはとても貴重な時間となっています。



### 版画 新崎 ひとみ

一年があっという間に過ぎ本来の目標とは異なる作品造りになってしまい心残りですが、此の様な環境を与えて頂き色々学ぶ事が出来た事に感謝致しております。

## ● 広島市立大学芸術学部「社会人講座（工芸・版画通年コース）」について

平成19年度より広島市立大学芸術学部が開設した本講座は11年目の講座を修了しました。この講座は工芸・版画の分野で研鑽を深めることを希望する方々を対象に、一年間を通して、新たな表現について研鑽していただく講座です。工芸・版画に関して一定の知識・技術を有している方を対象に、充実した設備の各工房において本学教員が指導にあたります。今年も受講生がそれぞれの講座で研究された成果を「修了作品展」という形で、展覧会を開催します。本講座は今後も継続して開講していきたいと考えておりますので、ご関心のある方は是非お問い合わせ下さい。



**金工**  
金工では彫金、鍛金、鍍金といった金属工芸の技術を駆使し、柔軟な発想のもとで金属造形を展開しています。当コースでは、自身の技術、表現の幅を広げたい、あるいは特定の研究テーマについて集中的に取り組みたいなど、それぞれの研究課題に応じたプログラムを作成し、専門性の高い技術と表現について研鑽を行います。



**染織**  
染織では日本の伝統的な染織の技法を基礎に置きながら、現代社会の中で新しい染織のあり方を社会に問いかけています。染と織の二つの工房で構成された充実した設備の中で、染講座では型染・蠟染・スクリーンプリントなどの技法について、織講座では綴織・緋織・組織織など織機を使う技法に加えて織機を使わない織維による造形表現について探求します。



**漆**  
漆はかつてジャパンと言われるように日本を代表する文化として発展して来ました。漆のあり方を地場産業として捉えるだけでなく、国内はもとより国際的な視野をもって研究しています。当講座では、自身の研究テーマに応じて、髹漆・髹緋・乾漆・加飾（蒔絵・彫漆・螺鈿・平文・卵殻・沈金など）の技術を研鑽しながら、独自の表現への可能性を追求していきます。



**版画**  
版画では多様な技法の中から木版・銅版・リトグラフ・シルクスクリーンの領域を中心とした専門的な制作実習を通じて、高度な技術の習得を目指すとともに、版表現の新たな概念の考察を進めます。また、制作者の健康や環境問題に配慮したノン・トキシック技法（無害な版画技法）を実践し、新たな表現の研究を進めることによって、独自の版表現への可能性を追求していきます。

## アクセス

### 広島電鉄（以下、広電）市内電車

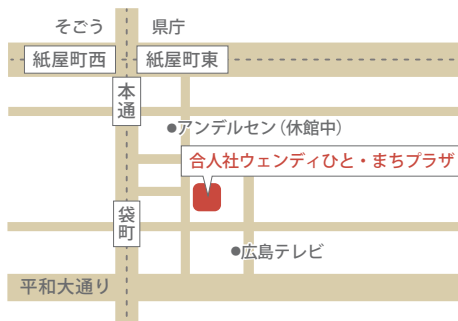
「袋町」電停から徒歩 約3分  
「紙屋町東」電停から徒歩 約6分

### バス

「袋町」バス停（広電・広島バス）から徒歩 約3分  
「放送会館前」バス停（広島バス）から徒歩 約6分  
「広島バスセンター」から徒歩 約9分

### アストラムライン

「本通駅」から徒歩 約5分



## 問い合わせ先

〒731-3194  
広島市安佐南区大塚東三丁目4-1  
広島市立大学 社会連携センター

TEL : (082)830-1764  
FAX : (082)830-1555  
E-mail : office-shakai@office.hiroshima-cu.ac.jp

広島市立大学  
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>